

うぶごえ

□お誕生おめでとうございます。

- ・根岸 佐藤 優詩ちゃん
祐介・朱音さんの子 3月30日生
- ・森下中 綿貫 煌くん
直樹・梓さんの子 3月31日生
- ・三ッ谷 島田 千誠くん
澤徹・さおりさんの子 4月2日生

おくやみ

■ごめい福をお祈りいたします。

- ・松ノ木平2 南雲 キヨさん
92歳 3月31日没
- ・常木 加藤 すみ江さん
93歳 4月1日没
- ・森下上 廣田 みよさん
102歳 4月5日没
- ・赤城原2 山本 義夫さん
82歳 4月5日没
- ・追分 西巻 チヨウさん
96歳 4月7日没
- ・大堀 林 聖章さん
78歳 4月9日没
- ・池原 吉澤 彰さん
35歳 4月9日没
- ・追分 小野 春子さん
88歳 4月19日没
- ・田岸 吉野 美代さん
92歳 4月22日没
- ・鎌沢 外山 ミツエさん
99歳 4月23日没
- ・田岸 横坂 ちかさん
91歳 4月24日没
- ・宿 加藤 康代さん
51歳 4月28日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。



国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ

国民年金保険料の免除(全額免除・一部免除・法定免除)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)の受け取り額が少なくなります。

将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、これらの期間の保険料については、10年以内であれば遡って納める(追納すること)ができます。

ただし、免除等の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされます。追納は、古い月のものから納付することとなりますが、次の点にご注意ください。

◎一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません。

◎「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか本人が選択できます。

※追納のお申込みを希望される方は、渋川年金事務所 ☎027912211607へご相談ください。

◎「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか本人が選択できます。

※追納のお申込みを希望される方は、渋川年金事務所 ☎027912211607へご相談ください。



昭和駐在所からのお知らせ



◎運転適性検査車の派遣先を募集します◎

交通安全意識の高揚を図るため、安全運転に必要とされる身体能力を計測する運転適性検査車を派遣します。企業や公民館等の団体や施設で申し込んでいただければ、派遣が可能です。新入社員の運転適性検査や、高齢者サークルの交通事故防止のために活用してみはいかがでしょうか。

- 派遣日時 月～金曜日の午前10時～午後4時
- 内容 運転適性検査車に搭載された「運転シミュレーター」を体験し、運転適正や技術を把握できます。
※検査時間は約30分(検査項目により調整可)
- 対象 企業・団体など(8人以上で申込み可)
- 費用 無料
- 申込み 群馬県総合交通センター内 交通安全学習館
☎027-253-9344

クイズキャッチボール

4月29日の「昭和の日」に開催された「昭和の日記念イベント」は第○回だったでしょうか？

応募規定 ▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶賞品：正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶締切：6月3日(月)
▶応募方法：問題の答えと、住所・氏名・年齢・広報しょうわへのご意見を書き、次のいずれかにより応募ください。

<ハガキでの応募>
〒379-1298 企画課「広報5月号」係
<メールでの応募>
kikaku@vill.gunma-showa.lg.jp
件名→「広報5月号」係まで

▷4月号のクイズの答えは「②39億8,600万円」でした。当選者は次のとおりです。

★該当者なし

はつらつトーク



高橋 健太さん
(23歳・藤井)

次回の登場者は、
大野 柊哉さん
(22歳・三ツ谷)です。

「これから」

私は、この「はつらつトーク」で紹介されて原稿を書けるような立派な社会人にはなっていませんが、今の気持ちを書くことにしました。

私は、多くの時間を好き勝手にしていました。今、ようやく伯父の会社で働かせてもらっています。伯父の働く姿を目の当たりにして、責任のある仕事をして信頼を得ているのだと分かりました。その中で私は、なかなか仕事を覚えることが出来ませんが、職場の方々は親切に指導して下さいます。今まで私は、地域の方、家族と多くの人に助けられて生きてきました。これからは、私に携わってくださった方々を助けたり、支えることができるように、今は少しでも仕事を覚え、会社に役立つ仕事ができるように日々精進していきます。

「頼りになる第2分団」

私が消防団に入団して、14年が経ちました。その中で、多くの先輩方にお世話になりました。

特に、4年前のポンプ操法競技大会です。自分は、初めての大会で何も分からないままでしたが、先輩が毎回、練習の際は付きっきりで、夜遅くまで教えてくれました。自分がうまくいかないときも、先輩方の励ましで頑張ることができました。練習の時は厳しくも、日常に戻るととても楽しく優しい方々です。皆が集まると、笑い声が絶えない明るい第2分団です。

さて、自分にとって二回目の大会の練習が始まります。大会に出るからには、いい結果を残したいと思います。

また、頼りになる先輩や分団員の力を借りて、選手一同頑張りたいと思います。

はばたけ！ 昭和村消防団

消防団員やサポートしている方々の「生の声」をお届けします！



第2分団 班長
林 雄一郎さん

広報文芸

俳句

春風に励まされ生く老同士
春暁や波音近し旅の宿
鳥雲に観察小屋にのこる餌
春暁や列車の音を遠く聞く
外に出る心決まらぬ春嵐
山の端に白雲流れ春は行く

梅沢 まつ
藤井 君枝
真下 章子
花茂 喜右
須藤 澄子
杉木 哲二

短歌

書くもよし読むもよしとて春の日をひとり楽しく生きむと思ふ
虫食ひの豆を拾ひてごみつきし衣きぬひつつ夕べ背のびす
畑を掘る頭上に飛ぶは梅の花ならず三月の雪につと立つ
雪どけの赤城大地にトラクターのひびき黒ぐる春の日を浴ぶ
まだ若き息子を亡くしたる友を見舞ふわれの手話さず涙
なごり雪朝日に靄もろのたちこめて桜濃く見ゆ母の受診に
数式の三引く一は二にあらず母なき後の家の広さよ
庭先の花と競演するがごと名残雪ふるにはかに寒し

堤 みゑ
倉澤美代子
板橋きみ江
倉澤さなへ
堤 あさ江
林 千恵美
和田ひとみ
藤井 君枝